

第1回 四国コンテンツ連携推進会議 開催記念講演会

総務省四国総合通信局では、ユビキタスネットワークの進展に併せて、地域に散見される映像・画像や音声などさまざまなコンテンツの利活用や流通促進を検討するための異業種連携組織「四国コンテンツ連携推進会議」と開催記念講演会を下記のとおり開催いたします。



入 場 無 料

開催日時 平成19年3月28日（水）15:00～17:00

（開場時間14:30）

開催場所 愛媛県民文化会館 2F 真珠の間A
（松山市道後町2丁目5番1号）



演題 「コンテンツの流通の促進について」（仮題）

情報通信政策局 コンテンツ流通促進室長

おがさわら よういち

小 笠 原 陽 一

昭和63年4月 郵政省入省、平成15年4月 情報通信政策局地上放送課地上デジタル放送普及推進専門官、平成16年7月情報通信政策局放送政策課企画官、平成17年4月情報通信政策局地上放送課企画官平成18年8月現職に就任

演題

「創造都市と地域コンテンツの可能性」

札幌市立大学 教授

たけむら みつひろ

武 邑 光 裕 氏



1954年東京生。日本大学芸術学部卒、同大芸術学部芸術研究所修了。日本大学芸術学部専任講師、京都造形芸術大学芸術学部情報デザイン学科助教授、京都造形芸術大学メディア美学研究センター所長、東京大学大学院新領域創成科学研究科助教授を経て2006年4月より現職。専門はメディア美学、メディア環境学、デジタルアーカイブ情報学、情報文化学、創造産業論、コンテンツ創造科学。

国土審議会専門委員(1995-1997)、電気通信審議会委員(1999)、郵政省「映像番組の保存に関する検討委員会」副座長、経済産業省「映像情報化社会に対応した人材育成委員会」委員長(2001) など、マルチメディア、情報通信、IT関連の委員会委員を多数歴任。石川県新情報書府事業顧問、財団法人デジタルコンテンツ協会評議員、財団法人地域文化デジタル化事業推進協議会副会長、札幌市地上波デジタル放送活用委員会副座長、札幌市地下空間活用デザイン委員会委員。ICT国際競争力懇談会デジタル放送WG コンテンツSWG副座長。

※ お席は、最前列を除き、自由席となっておりますので、前方空席 よりご着席いただきますようご案内申し上げます。

ブロードバンド・ネットワークの普及やデジタル映像技術の進歩により、誰もが手軽に地域コンテンツを制作し、流通できる時代になりました。

四国総合通信局では、ユビキタスネット社会に向け、ブロードバンドゼロ地域解消や地上デジタル放送の普及、促進などインフラ整備を推進しております。

四国には、海、山などの豊かな自然、昔懐かしい街並みをはじめ都会にはないコンテンツ素材が豊富です。また、四国の多彩な文化や四国八十八カ所巡りなどコンテンツの創造・利活用に適した風土もあります。

地域コンテンツが、地域の資産として、さまざまな分野において有効に利活用、流通されることにより、四国の豊かな地域づくり、人づくり、ひいては地域産業の再生・育成などさまざまな分野、領域へ派生、連鎖を生むシーズとなることを期待しております。



四国総合通信局長 武井 俊幸

四国コンテンツ連携推進会議 参画団体 一覧

徳島県、香川県、愛媛県、三好市、徳島県神山町、松山市、愛媛県愛南町、高知県黒潮町、高知県橋原町、(財)e-とくしま推進財団、日本放送協会松山放送局、(株)愛媛シーエーティヴィ、(株)ケーブルメディア四国、ケーブルテレビ徳島(株)、高知ケーブルテレビ(株)、南海放送映像サービス(株)、(株)テレビ高知映像、(株)エス・ピー・シー、(株)あわわ、西日本電信電話(株)愛媛・香川・徳島・高知支店、(株)NTTドコモ四国愛媛・香川・徳島・高知支店、(株)STNet、国際デザイン・アート専門学校、専門学校穴吹デザインカレッジ、専門学校穴吹カレッジ、国際デザイン・ビューティカレッジ、徳島大学、高知大学、四国大学、四国経済連合会、四国観光立県推進協議会、(株)オーエン、(株)ワイヤーオレンジ、(株)栄青写真社、(有)ホームページワークス、(有)生活創造工房、(株)ログファーム、エフエーシステムエンジニアリング(株)、愛媛県美術館、特定非営利活動法人NPO砂浜美術館、バーチャル本川村、ドコモエンジニアリング四国(株)総務省四国総合通信局、経済産業省四国経済産業局

順不同